

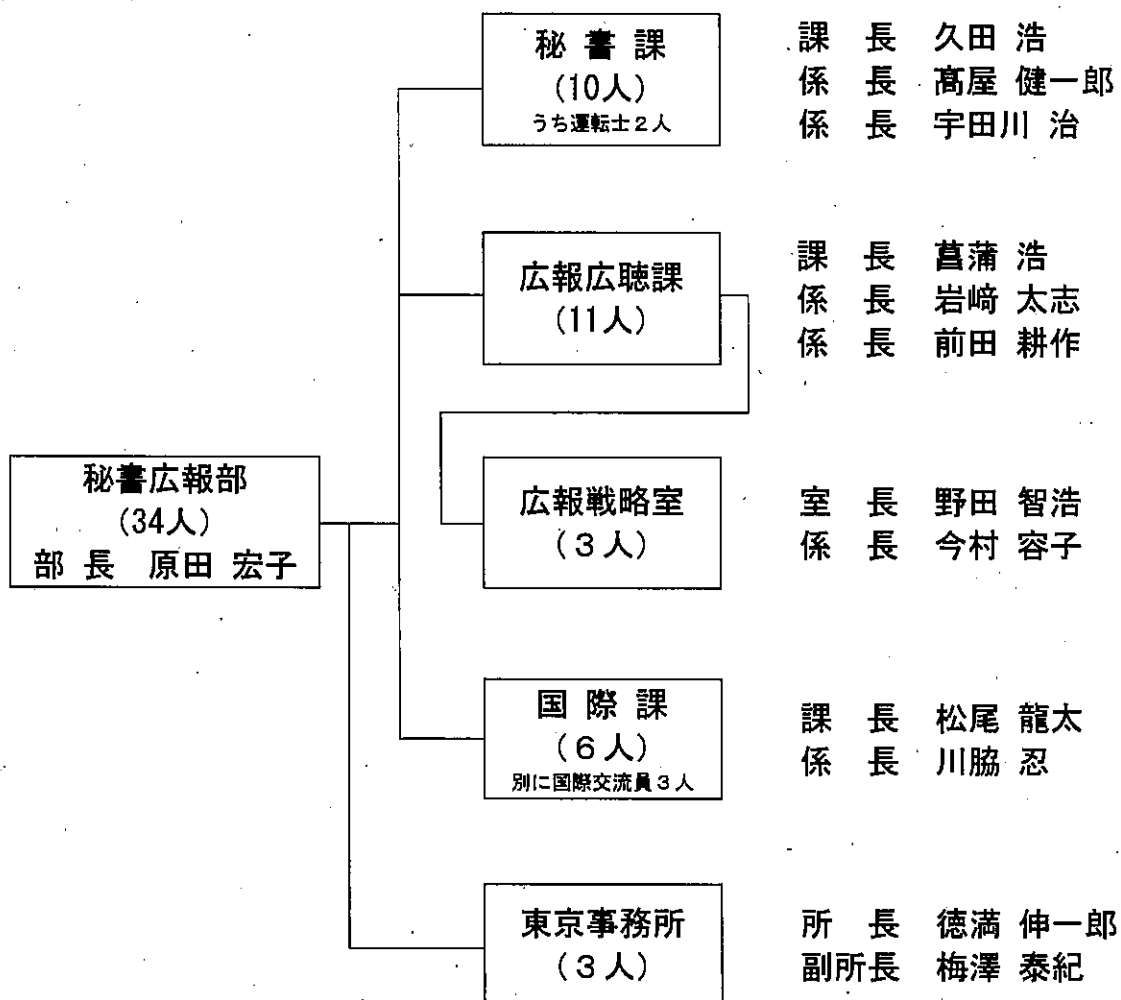
## 所管事項に関する資料

### 目次

1	機構及び職員	P 1
2	事務分掌	P 2
3	所管の主な取り組み	P 3
(1)	秘書課	P 3
(2)	広報広聴課	P 3～6
(3)	広報戦略室	P 6～7
	(参考資料) 新型コロナウイルス感染症に 関する情報発信の状況について	P 8～15
(4)	国際課	P 16
	(参考資料) コロナ禍におけるオンラインによる 国際交流の状況について	P 17
(5)	東京事務所	P 18



# 1 機構及び職員



## 2 事務分掌

課、室等	分掌事務
秘書課	(1) 部の統括に関する事。 (2) 市長及び副市長の秘書に関する事。 (3) 儀式及び交際に関する事。 (4) ほう賞及び表彰に関する事。 (5) 東京事務所との連絡調整に関する事。 (6) 表彰審査委員会に関する事。 (7) 部内事務の連絡調整に関する事。
広報広聴課	(1) 市政情報の広報に関する事。 (2) 広報関係刊行物の編集発行に関する事。 (3) 報道機関等との連絡調整に関する事。 (4) 陳情その他市政に係る広聴に関する事。 (5) コールセンターに関する事。 (6) 広報戦略室に係る庶務、予算の経理及び連絡調整に関する事。
広報戦略室	(1) 戦略的な広報に係る計画策定に関する事。 (2) 効果的な広報に係る企画に関する事。 (3) 広報戦略に係る総合調整に関する事。
国際課	(1) 国際化の推進に関する事。 (2) 国際交流の基盤の整備に関する事。 (3) 姉妹都市等に関する事。 (4) 海外の情報の収集及びその活用に関する事。 (5) 翻訳及び通訳に関する事。 (6) 外国公館及び国際交流団体との連絡調整に関する事。
東京事務所	(1) 中央官庁等との連絡及び折衝に関する事。 (2) 市政に関する調査、情報の収集及び発信に関する事。 (3) 観光、物産その他の情報の収集及び発信に関する事。 (4) 首都圏における用務に係る連絡調整に関する事。 (5) その他市長の特命に関する事。

### 3 所管の主な取り組み

#### (1) 秘書課

項目	概要
市政功労者等の表彰	<p>例年、市制施行記念日の4月1日に実施 令和3年は4月1日に実施 表彰件数 63件 【内訳】 市政功労表彰 個人：40人、団体：3団体 市政協力表彰 個人：6人、団体：7団体 特別表彰 個人：7人</p>
篤志者名簿登載	<p>令和2年度 31件 【内訳】個人：13人、団体：18団体</p>

#### (2) 広報広聴課

##### ア 広報の取り組み

市民が知りたい情報や市がお知らせしたい情報などを、各種広報媒体で市民にすばやく、分かりやすく伝えます。

項目	概要
印刷物	<p>・ 広報ながさき 市政の動きや催しなど、市からのお知らせを掲載しています。毎月1回発行して、自治会などを通じて各世帯に配布するほか、市の施設や郵便局、銀行、コンビニなどに設置しています。また、音訳した「声の広報ながさき」を視覚障害者へ提供しています。</p>
	<p>・ 生活便利ブック（官民協働のゼロ予算事業） 生活の中で知っておくと便利な市役所の手続きや、もしものときに役に立つ防災情報、病院の連絡先などをまとめた冊子です。全世帯にお配りするほか、転入者にもお配りしています。</p>
	<p>・ 情報誌「楽（らく）」 古くから長崎に息づく伝統や文化などを掘り下げ、写真の美しさやデザインなどで長崎の魅力を紹介している「楽」（年4回発刊）の1コーナーで、地域の魅力を発信しています。</p>
	<p>・ 情報誌「yoriyori」 長崎の多様な魅力を紹介する情報誌（フリーペーパー）で、主に10代後半から20代までの若い世代を対象に、長崎にあるさまざまな選択肢や可能性、価値観などを紹介しています。</p>

項目	概要
テレビ	<p>・週刊あじさい（民放4局）</p> <p>市政の動きや催しなど、市からのお知らせを放送しています。</p> <p>各局とも、月2回は1つのテーマについてお伝えする「企画もの」、そのほかは文字とナレーションでさまざまな情報をお伝えする「お知らせ」を放送しています。</p> <p>また、手話通訳の画面も挿入しています。</p> <p>◆NIB……………土曜日 16:55～17:00 放送</p> <p>◆NBC……………日曜日 11:40～11:45 放送</p> <p>◆KTN……………日曜日 11:45～11:50 放送</p> <p>◆NCC……………日曜日 17:55～18:00 放送</p>
	<p>・データ放送</p> <p>観光情報やイベント、各種募集など市からのさまざまなお知らせ情報や、防災情報やイベントの急きょ中止など緊急にお知らせすることが必要な情報をテキスト形式で放送しています。</p> <p>◆NBC…3チャンネル（dボタンを押す）</p>
	<p>・「なんでんカフェ」（長崎ケーブルメディア）</p> <p>情報番組「なんでんカフェ」の1コーナー「市うとくながさき」（金曜日）で、市長（最終金曜日）や職員が出演して、市政の動きや催しなどを紹介します（月3回。約10分）。</p> <p>※いずれも、17:00 から放送しています。</p> <p>（再放送は 19:00、21:00、23:00）</p>
ラジオ	<p>・長崎市政だより（NBCラジオ、FM長崎）</p> <p>市政の動きや催しなど、市からのお知らせを放送しています。</p> <p>◆NBCラジオ…土曜日 10:25～10:30</p> <p>◆FM長崎………月曜日 9:05～9:10</p>
インターネット	<p>・ホームページ</p> <p>くらしの情報、観光案内、平和・原爆、国際情報や防災情報など、市のさまざまな情報をタイムリーに発信しています。</p>
	<p>・Webマガジン「ナガジン！」</p> <p>歴史や文化、人、場所など、長崎の隠れたまちの魅力をインターネットで発信しています。</p>
	<p>・ツイッター・フェイスブック・インスタグラム</p> <p>市政の日々の動きやイベント情報など、市民にお知らせしたい情報や、長崎の魅力をタイムリーに発信しています。</p>

## イ 広聴の取り組み

市政に対する市民の意見や要望、提案などを広く聴き、施策や事業に反映するよう努めています。また、市民からのさまざまな問い合わせに一元的に対応するコールセンターを運営しています。

項目	概要
市政への提案	ホームページに「市政への提案」窓口を設けているほか、封書、ファクスなどでお受けします。寄せられたご意見やご提案などは関係所管に対応依頼・情報提供し、回答が必要な場合は原則2週間以内に提案者へ回答します。また、寄せられた提案等とそれに対する市の考え方や対応はホームページで公開しています。
広報紙へのお便り	広報紙の読者から寄せられるお便りの中には、市民ニーズが見え隠れしています。ご意見やご質問などが書かれている場合は、関係所管に対応依頼・情報提供し、回答・情報共有など必要に応じた対応をしています。広くお知らせした方がよいと思われるものについては、広報紙やホームページで公開しています。
ご意見箱	市役所に来庁されたかたのご意見を伺うため、本館1階にご意見箱を設置しています。お寄せいただいたご意見は、関係所管に伝達し、回答・情報共有など必要に応じた対応をするとともに、業務の参考にしています。
地域みらい懇談会	市長が地域にうかがい、本市の主な施策や取組について説明するとともに、市民から地域の現状や市政運営に対する意見、提案等を直接お聴きし、「対話」を通じて本市の現状について相互理解を深め、市政に反映しています。
陳情・要望	地域や団体からのご要望などをお受けしています。ご要望の趣旨をお伺いして、長崎市の考え方をお示しし、意見交換を行っています。
市政モニター	20歳以上の市民の中から、地域・性別・年齢が偏らないように無作為抽出した約200人のかたにご協力いただいています。年に2～3回のアンケートを実施し、結果を集計・分析するとともに、ホームページで公開しています。
パブリックコメント	重要な計画など政策を決定する場合に、案を公開して市民の意見を募集し、参考にしながら政策を決定します。また、寄せられたご意見は、それに対する市の考え方とともにホームページで公開しています。

あじさい コール	市民や観光客などからのお問い合わせに、ワンストップで迅速・的確にお答えするために、コールセンターを年中無休（8時～20時）で開設しています。FAQ（よくある質問と回答）の充実などにより、市民サービスの向上に努めるとともに、各所属の電話対応を減らし、業務の効率化を進めます。
-------------	--

### (3) 広報戦略室

すべての職員の広報の指針となる広報戦略を推進するため、広報の分野において豊富な実績を有する専門家の支援を受けながら、職員一人ひとりの広報に対する意識や能力を高め、市役所の広報力の向上を図ります。

戦略に基づく広報により、市民に市の政策や情報をわかりやすく伝え、市民との信頼関係を深めるとともに、進化するまちづくりやまちの魅力を市の内外に発信するシティプロモーションを推進し、市民の長崎への愛着を深め、長崎を訪れるかたや、応援してくれるかたを増やし、まちの賑わいや活力につなげます。

項目	概要
職員の 人材育成・ 意識改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>広報戦略の浸透</b> 研修等を通じて、「全員広報」を基本姿勢とする広報戦略の職員への浸透に取り組んでいます。</li> <li>・ <b>広報研修の実施</b> 広報戦略の浸透、広報に対する意識の醸成及びスキルの向上を図るため、所属長や広報責任者等を対象に研修を実施しています。</li> <li>・ <b>各所属の広報への支援</b> 新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、リモート会議も活用しながら、広報戦略アドバイザーと連携し、個別事業の広報の企画等への支援を行っています。</li> </ul>
市民に向けた 情報発信の 強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>既存媒体の見直し及び有効活用</b> 広報広聴課と連携し、広報紙をはじめとする既存媒体の見直しを行い、媒体のより効果的な活用に取り組んでいます。</li> <li>・ <b>新たな広報媒体の活用等</b> 広報戦略の重点的広報テーマに関する専用ホームページやライン等の新たな広報媒体を全庁的に活用し、市公式ホームページ等の既存媒体と連携させながら、わかりやすく整理した情報を発信します。また、情報発信力のあるクリエイター、メディア等とのネットワークの構築に取り組みます。</li> </ul>



重点的  
広報テーマ  
の推進

広報戦略に基づき、重点的広報テーマとして「くらしプロモーション」と「シティプロモーション」を実施しています。

・くらしプロモーション【**㊦**（まるとく）長崎】

市民のくらしを便利で豊かにする情報を発信しています。

・シティプロモーション【長崎MIRAISM（ミライズム）】

16世紀に港を開き、まちをつかって以来450年、文化や歴史を大切に育みながら進化を続けてきた長崎のまちが、100年に一度ともいわれる進化の時期を迎えていることから、永遠に続く未来への進化を「長崎MIRAISM」と表現し、まちづくりのプロモーションを実施しています。

市内外に向けて、進化するまちづくりの全体像、事業の目的や進捗を伝えるとともに、実現するまちの未来の姿や生活が想像できるように情報を整理し、発信しています。



▲ロゴマーク



▲専用ホームページ



▲コンセプトムービー



▲Twitter



▲Facebook



▲LINE



▲アニメーションムービー



▲冊子

緊急的  
広報テーマ  
の発信

新型コロナウイルス感染症に関して、広報広聴課と連携し、時期に応じた情報発信を行っています。



感染を予防する「新しい生活様式」の定着を図るとともに、市内の経済活動の回復に向けた機運を高め、行動につなげるための啓発をはじめ、地域の方々や事業者などの様々な主体が「医療関係者や感染者等に対して差別やいじめはしません」「風評被害をなくします」「コロナ禍で頑張っている人を応援します」の3つを宣言する「長崎やさしいまち宣言」の浸透に取り組むなど、互いを思いやり、支えあう空気の醸成に向けた広報を行っています。

※これまでの取組みの詳細は、参考資料（P8～15）参照










# 新型コロナウイルス感染症に関する情報発信の状況について

新型コロナウイルス感染症の状況などを踏まえ、時期に応じて、さまざまな広報媒体を活用した発信を行っている。

媒体など	主な内容	イメージなど	
<b>1 新型コロナウイルス感染症の予防策や概要、最新の状況などの周知</b>			
<b>広報ながさき</b> 所管課と連携し、状況に合わせて、相談窓口や予防策などを分かりやすく紹介	令和2年3月号	お知らせコーナー「ニュース宅配便」	
	4月号	特集 (3ページ) 裏表紙 (1ページ) 感染症の特徴や相談窓口、予防法などを紹介	
	5月号	特集 (9ページ) 裏表紙 (1ページ) 感染症対策の専門医が、感染症の現状や対処法などを紹介	
	6月号	特集 (8ページのうち2ページ) 国から示された“新しい生活様式”を紹介	
	8月号	第2特集 (2ページ) 感染予防策などを紹介 裏表紙 (1ページ)	
	9月号	第2特集 (1ページ) 感染予防策などを紹介	
	10月号	第2特集 (1ページ) 医療従事者などへの感謝と地元事業者への応援を呼びかけ	
	11月号	第2特集 (2ページ) 10月号でメッセージの募集を呼びかけ、集まったメッセージの紹介	
	12月号	第2特集 (1ページ) 感染リスクが高まる「5つの場面」等の紹介 裏表紙 長崎やさしいまち宣言	










媒体など	主な内容	イメージなど
	<p>令和3年1月号</p> <p>裏表紙</p> <p>感染リスクが高まる5つの場面、会食の楽しみ方、相談窓口の紹介</p>	
	<p>2月号</p> <p>第2特集 (2ページ)</p> <p>感染予防の基本の紹介</p> <p>裏表紙</p> <p>相談窓口の紹介</p> <p>折り込み (4ページ)</p> <p>場面ごとの具体的な対策</p>	
	<p>3月号</p> <p>第2特集 (4ページ)</p> <p>仕事や買物などにおける感染対策の基本的行動の紹介、医師会からのお知らせ (マスク着用の推奨)</p>	
	<p>4月号</p> <p>第2特集 (3ページのうち2ページ)</p> <p>新型コロナウイルスワクチンQ&amp;A</p>	
	<p>5月号</p> <p>特集 (3ページ)</p> <p>感染予防の基本の紹介、新型コロナウイルスワクチン接種の予約手続きの紹介など</p>	
	<p>6月号</p> <p>お知らせ (1ページ)</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種の予約手続き、接種場所などの紹介</p>	











媒体など	主な内容	イメージなど
市政テレビ番組 (お知らせ) 	民放4局で、令和2年3月第1週目以降、相談窓口や予防策などを放送	
市政ラジオ番組 	NBCラジオ、FM長崎の2局で、令和2年3月第1週目以降、相談窓口や予防策などを放送	
ホームページ 	毎日更新。発生状況や予防策、市民・事業者向けのお知らせ、イベントや施設の対応状況、コロナワクチン関連など、情報を集約して発信。分かりやすく紹介するため、情報を整理し「新型コロナウイルス感染症特設サイト」を開設（令和2年5月1日）	
ツイッター 	毎日の発生状況のほか、最新の情報を逐次発信	長崎市公式  長崎市新型コロナ 
フェイスブック 	毎日の発生状況のほか、最新の情報を逐次発信	長崎市公式  長崎市新型コロナ 
情報はdボタンから データ放送  	発生状況や予防策、市民・事業者向けのお知らせなど、さまざまな情報を発信	
「新しい生活様式」周知啓発	電車・バス広告、大型看板掲出、街頭ビジョン動画放映、新庁舎仮囲い広告、ポスター制作、雑誌広告掲載、公用車用マグネットシート作成	



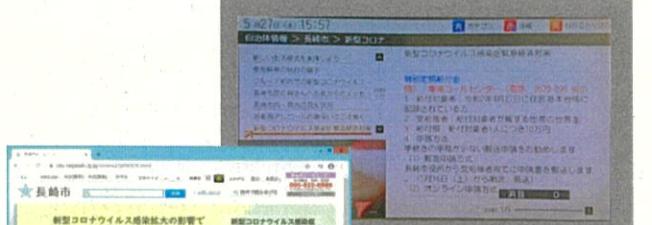









媒体など	主な内容	イメージなど
<p>ポスター・チラシ</p>	<p>基本的な予防策などを周知するポスターを作成。 A0～A4のさまざまな大きさに印刷し、自治会掲示板やふれあい掲示板、市役所建設敷地仮囲い、浜町アーケードなどへ掲示・配布</p>	 
<p>予防啓発VTR</p>	<p>①感染症の専門医による予防策や②新型コロナウイルスワクチンの安全性や有効性を紹介する解説動画を制作。ホームページや中央地域センターのモニターなどで放映したほか、テレビやケーブルテレビで放送。</p>	 
<p>記者発表・記者説明会</p>	<p>適宜開催し、部長等が感染者の情報や対応状況、取組に関する詳細について報道機関に説明 令和2年：44回 令和3年：5回（5月末時点）</p>	 <p>NBC長崎放送Youtubeライブ配信映像より</p>



媒体など	主な内容	イメージなど
<b>2 経済対策に関する周知</b>		
	<p>令和2年6月号</p> <p>特集（8ページのうち6ページ） 裏表紙（1ページ）</p> <p>社会・経済への影響が大きくなるなか、受けられる支援策を分かりやすく紹介するため、市民・事業者ごとにまとめて紹介</p>	
<p>広報ながさき</p> 	<p>7月号</p> <p>特集（4ページ） 裏表紙（1ページ）</p> <p>市内で経済を循環させるという観点から、長崎さるくや観光施設の無料入館などを紹介</p>	
	<p>10月号</p> <p>第2特集（1ページ）</p> <p>お得に泊まって長崎市観光キャンペーン、長崎市「地元で使おう」商品券のお知らせ</p>	
	<p>令和3年4月号</p> <p>第2特集（3ページのうち1ページ）</p> <p>中小事業者等一時金、市税などの納付猶予</p>	
<p>市政テレビ番組 （お知らせ）</p> 	<p>民放4局で、令和2年5月第1週目以降、さまざまな支援策を放送</p>	
<p>市政ラジオ番組</p> 	<p>NBCラジオ、FM長崎の2局で、令和2年5月第1週目以降、さまざまな支援策を放送</p>	



媒体など	主な内容	イメージなど
<p>テレビスポット</p>	<p>15秒のスポットCMを制作し、民放4局で放送 民放4局×50本=200本 期間：令和2年5月12日～14日、22日～27日</p>	
<p>ホームページ</p> 	<p>市民や事業者などに対するさまざまな支援策を集約して発信。分かりやすく紹介するため、情報を整理し「新型コロナウイルス感染症特設サイト」を開設（令和2年5月1日）</p>	
<p>ツイッター</p> 	<p>最新の経済対策などを逐次発信</p>	
<p>フェイスブック</p> 	<p>最新の経済対策などを逐次発信</p>	
<p>データ放送</p> 	<p>最新の経済対策などを逐次発信</p>	
<p>新聞（長崎新聞）</p>	<p>市内購読者が多い長崎新聞にお知らせ広告を掲載 掲載日：令和2年4月25日、29日、5月2日、14日、31日、令和3年3月21日、26日、29日</p>	



媒体など	主な内容	イメージなど
<b>3 市長から市民の皆さんに対するメッセージの発信</b>		
<p>市長記者会見</p>	<p>定例 毎月1回開催し、感染拡大防止策や社会経済対策（議案を含む）について報道機関を通じて、市民に情報発信</p> <p>臨時 新型コロナウイルス感染症対策本部会議の終了後等に適宜開催し、同会議で決定した対応策等を報道機関を通じて市民に情報発信 令和2年：15回 令和3年：7回（5月末時点）</p>	
<p>広報ながさき</p> 	<p>令和2年 7月号 9月号 10月号</p> <p>7月号テーマ 「クルーズ船の感染」</p> <p>9月号テーマ 「プロフェッション」</p> <p>10月号テーマ 「ポストコロナ」</p>	
<p>ホームページ</p> 	<p>市長メッセージの発信 * 時機を捉えて発信 令和2年：19回 令和3年：6回</p> <p>【令和2年】 (3月)3回、(4月)4回 (5月)2回、(6月)1回 (7月)3回、(8月)2回 (10月)1回、(12月)3回 【令和3年】 (1月)2回、(2月)2回 (4月)1回、(5月)2回</p>	
<p>データ放送</p> 	<p>ホームページで発信した市長メッセージを掲載</p>	
<p>テレビ番組</p> 	<p>令和2年4月18日、19日に市長メッセージを4局で放送したほか、随時ニュース番組に市長が出演するなど、時機を捉えて発信</p>	
<p>大型ビジョンでの放映</p>	<p>ハマクロスの大型モニター「ハマモニ」「茂里町ヘキサビジョン」などの大型ビジョンで市長メッセージを放映</p>	



媒体など	主な内容	イメージなど
<b>4 感染者や医療従事者などに対する誹謗中傷・風評被害をなくす</b>		
<p>長崎やさしいまち宣言</p>	<p>「誹謗中傷をしない」「風評被害をなくす」「頑張っている人を応援する」ことを宣言するポスター約6,000枚を自治会や企業等に配布（ホームページからもダウンロード可能）</p>	 
<p>感謝とエールをおくろう やさしいまち長崎</p>	<p>「予防しよう」「応援しよう」「一緒に頑張ろう」という機運を高めるために、市民の取り組みや思いなどのメッセージを浜町アーケードに設置した掲示板や、長崎みなとメディカルセンターなどに掲示</p>	 

(4) 国際課

項目	概要																							
国際交流	<p>市民が異文化に親しみ国際交流するため、国際理解の場の充実や、様々な分野でのつながりが深まるよう、姉妹都市等との交流事業の実施や市民レベルでの交流活動の支援等を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国際交流員による国際理解講座や外国文化体験出前講座等</li> <li>・ 国際交流イベント「ながさき異文化ちゃんぽんフェスタ」</li> <li>・ 姉妹（友好）都市、市民友好都市との交流事業、市民間交流の支援</li> <li>・ 子どもゆめ体験事業（市内中学生の姉妹都市等への派遣）</li> <li>・ 諸外国要人等の接遇</li> </ul> <table border="1" data-bbox="504 801 1426 1294"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>国</th> <th>都市名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">姉妹(友好)都市</td> <td>アメリカ</td> <td>セントポール市</td> </tr> <tr> <td>ブラジル</td> <td>サントス市</td> </tr> <tr> <td>ポルトガル</td> <td>ポルト市</td> </tr> <tr> <td>中国</td> <td>福州市</td> </tr> <tr> <td>フランス</td> <td>ヴォスロール村</td> </tr> <tr> <td>オランダ</td> <td>ライデン市</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">市民友好都市</td> <td>イギリス スコットランド</td> <td>アバディーン市</td> </tr> <tr> <td>中国</td> <td>中山市</td> </tr> <tr> <td>ドイツ</td> <td>ヴェルツブルク市</td> </tr> </tbody> </table>	区分	国	都市名	姉妹(友好)都市	アメリカ	セントポール市	ブラジル	サントス市	ポルトガル	ポルト市	中国	福州市	フランス	ヴォスロール村	オランダ	ライデン市	市民友好都市	イギリス スコットランド	アバディーン市	中国	中山市	ドイツ	ヴェルツブルク市
区分	国	都市名																						
姉妹(友好)都市	アメリカ	セントポール市																						
	ブラジル	サントス市																						
	ポルトガル	ポルト市																						
	中国	福州市																						
	フランス	ヴォスロール村																						
	オランダ	ライデン市																						
市民友好都市	イギリス スコットランド	アバディーン市																						
	中国	中山市																						
	ドイツ	ヴェルツブルク市																						
多文化共生	<p>外国人住民の生活利便性を向上させるとともに、多文化共生を推進するため、行政情報の提供や長崎市国際ボランティアによる活動などを実施しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「外国人のための生活ガイド（4か国語版）」の発行</li> <li>・ 長崎市国際ボランティアによる活動（日本語講座、国際交流イベントの企画・実施、通訳）</li> <li>・ 庁内窓口での手続き等における国際交流員等による通訳支援</li> <li>・ ホームページ、フェイスブックでの多言語（日本語・英語・中国語・韓国語）による情報発信</li> </ul>																							
留学生支援	<p>大学等のグローバル化に併せ、留学生の増加を図るため、産学官が一体となって設立した「長崎留学生支援センター」の活動を中心に、留学生の各種支援策に取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長崎留学生支援センター運営費負担金</li> <li>・ 市有施設の入館料免除等</li> </ul>																							



## コロナ禍におけるオンラインによる国際交流の状況について

	事業	状況写真
1	<p><b>福州市友好都市提携 40 周年記念調印式</b></p> <p>(1)日時:令和2年 10 月 20 日(火) 10:00~11:00</p> <p>(2)場所:第2応接室</p> <p>(3)概要:令和2年に中国・福州市との友好都市を提携してから 40 年を迎えた。予定していた相互訪問に代えて、40 周年を記念した新たな学校交流、更新が必要な水産交流協議書の調印式をオンラインで実施した。</p>	
2	<p><b>ナチュラリス生物多様性センター200 周年記念事業トリックスお披露目セレモニー</b></p> <p>(1)日時:令和2年 12 月 3 日(木) 17:00~17:30</p> <p>(2)場所:議会第1応接室</p> <p>(3)概要:令和2年に姉妹都市であるオランダ・ライデン市にある国立博物館「ナチュラリス生物多様性センター」が開館 200 年を迎えた。ナチュラリスでは、令和3年に開館予定の長崎市恐竜博物館のシンボルとなるティラノサウルスの全身骨格標本(トリックスのレプリカ)を制作しており、200 周年の記念事業の一環として、トリックスのレプリカのお披露目セレモニーが開催されたため、市長がオンラインで参加した。</p>	
3	<p><b>成都市国際友好都市市長オンライン交流会</b></p> <p>(1)日時:令和3年4月 15 日(木) 21:00~23:20</p> <p>(2)場所:第2応接室</p> <p>(3)概要:中国・成都市が世界各地の国際友好都市約 30 都市を招いてオンライン交流会を開催した。参加都市の市長等により、まちづくりについてのプレゼンテーションが行われた。</p>	

(5) 東京事務所

項目	概要
行政連絡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係省庁、国会議員等への要望活動における対応 【令和2年度実績 29回】</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省庁、関係機関等から入手した情報の関係所管課への提供 【令和2年度実績 2,886件】</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係所管課からの依頼による会議、説明会等への代理出席等 【令和2年度実績 19件】</li> </ul>
P R	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の観光、物産、ふるさと納税及び移住に関する情報の発信・PR 【令和2年度実績 都内イベント等における活動 5件、 フェイスブックにおける情報発信 31件】</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏の学校に対する修学旅行の誘致 【令和2年度実績 事前学習支援等 (講義等 延べ43校、資料提供 延べ366校)】</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎県人会、長崎市人会等本市関係団体との情報交換 【令和2年度実績 総会、理事会等出席 1件】</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京で長崎を発信する活動「長崎伝習所」の業務 【令和2年度実績 対象 1団体】</li> </ul>